



街のど真ん中の路地の奥、昨夏にオープンした「ドッグカフェ」京都店。古い民家の行まいをそのままにペンキなどを塗って改造した空間は、アメリカで買っつけたアンティークのインテリアもハマり、まるで時間が止まったようなノスタルジックなムード。もちろん犬同伴OK、散歩の途中に立ち寄る犬好きはもとより、遠くから訪ねてくるカフェ好きも多い。店の前で、二人の足でもある愛車に腰掛け、ハートナーのハニーちゃんとしゃべり合う郡司さん

だから見てくれだけでなく、かといってガチンコの美用主義でもない、本当に自分の心地の良いものだけが、自然に選ばれている。こんな自然体のセンス。ちよっと、理想的ではないでしょうか。

昔からの犬好きが高じて、愛犬家のためのカフェを開くに至ったという郡司さん。そんな経歴の持ち主だけに、お気に入りモノも大抵ハニーの犬派かと思いきや、失礼しました。郡司さんが今回紹介してくれたモノは、犬関係のものもあるけれど、それは愛犬ハニーくんの存在が家族同様、郡司さんの生活に溶け込んでいるから、ゆるり気分転換するため、犬グッズの元祖「GEORGE」を訪ねたりして年に何度もアメリカに行くことが多い郡司さん。アンティークの雑貨などはその際の戦利品だが、初めて渡米した頃はディスプレイの納屋のためいろいろんなモノを見て回ったり、手に取ったりもしたそう。郡司さんは流行からはすっかり遠のいたモノも、結果的に自分が愛用しているもの。時代を経ても残っているペーシックで使い心地の良いものなんです。ハニーくんと付き合っている方からも分かるように、郡司さんにとってモノとはアクセサリーではなく、共に生活をしてくれるもの。

この人のセンスに注目

取材・文・井口啓子 写真・武蔵野子



愛犬ハニーくんの愛用品。アンティークのポウルにハロウスのベルト...と人間も頭が下がる趣味の良さ。「Pet odors」は郡司&ハニー一家のお掃除必需品



郡司さんのイメージからは少しハードな気もするけれど、マウンテンバイクは「人と自転車と犬のスポーツ「キグルース」用兼ハニーとの朝晩の散歩用」と聞いて納得



毎日ハニーの散歩に行くので朝食は欠かせない。5種ある「ピースシリアル」はいつも神戸に行った時に神戸グロッサースで購入。「ベリー系がお気に入り」だそう



郡司さんのお気に入り2冊。米国の犬クッキー専門店「スリー・ドッグ・ペーカーリー」のレシビ本とブルース・ウェバーの写真集「ジェントル・ジャイアンツ」

FAVORITE BOOKS

実は本ジャンキーの郡司さん。可愛い布製トートはボストンの本屋さん「ハーバードブックスストア」とN.Y.の「STRAND」のノベルティ。日本の本屋でも欲しい!!



生活に溶け込む自然体の心地良い：センス



オイルステインレザーのオーロラシューズは「履き心地が良くて、これで二足目」という惚れ込みよう。葉山の「サンシャイン・プラス・クラウド」で購入

アンティークのブリキ缶と大きなコーヒーマグ。目盛り上部の「COFFEE LOVER」「COFFEE HOUND」なる文字が洒落てます。どちらも郡司家のキッチンで活躍



アメリカのグルメガイドブック「ZAGAT」。「各地域ごとに出てて、写真はないけど値段とかロケーションが明記してあるので便利」と郡司さんも旅行時に活用



PROFILE
郡司明子さん
犬グッズも扱う、犬同伴OKのお洒落なカフェ「ドッグ・カフェ」の代表である郡司さん。ティスブレイの仕事を経て、友人4人と一緒に神戸で店をスタート。ここ京都店は09年にオープンした。現在、夫と看板犬ハニー含む二匹と同居中。

ここに行けばこの人に逢える!!

郵便局
精華師通
新町通
西門師通
Dog Cafe (ドッグカフェ)
京都市中京区錦雲師通新町西入ル不動町180
☎075-257-3865
●11:00~20:00/不定休